

1 事業概要

		課名	工業課	事業No.	223
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる	
	分野別計画		地域経済活性化プログラム		
			飯田市版総合戦略		
			南信州地域産業活性化基本計画		
法令・例規等		地域再生法			
		企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律			
事業目的		対象	企業の地方移転及び新規企業の立地、既存企業の拡張		
		意図	企業の地方移転や拠点の機能強化を推進する企業誘致、企業立地（振興）促進事業補助金		

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
		市外企業62社（懇話会40社含む）、市内企業54社（114回）に対し、企業誘致・留置活動を行いました。分譲可能な産業団地がないため、産業用地や空き工場の情報収集につとめ、関係者と連携した立地促進活動を行いました。市内企業の拡張等への相談については、飯田市企業立地（振興）促進事業補助金に加え、生産性向上特別措置法に基づく支援の周知を行い74件の計画認定を行いました。企業懇話会では、東京、名古屋での開催に加え、飯田市企業交流シンポジウムを飯田で開催し、地域内外の企業間交流の機会を提供しました。	企業懇話会（東京・名古屋）通じた誘致活動				
		補助金交付額					30,991
		調査業務及び企業誘致活動費					1,711
		その他の経費					0

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	企業立地（振興）促進事業	件	8	7	7		
	補助金交付対象企業の雇用人数	人	32	141	27		
	企業懇話会出席者数	人	69	70	62		

30年度決算(千円)	予算額		34,362	特定財源内訳及び補正事項			
	決算額		34,354	(そ) 諸収入（企業懇話会参加者負担金）			
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	370				
一般財源		33,984					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	27	1,656	1,652	産業活性化懇話会開催事業費
2	1	7	1	5	11	1	30,991	30,991	企業立地促進事業補助金
3	1	7	1	5	12	2	1,715	1,711	企業誘致推進事業費
4									
5									
6									
7									
<p>振り返り課題認識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の事業拡大等に関する相談案件が多かった反面、飯田市企業振興促進事業補助金の要件を満たさず、支援ができないケースがありました。また、企業からの産業用地の問い合わせに対し用地の紹介を行いました。また、立地までに至る件数が少ない状況でした。企業交流シンポジウムを開催し、地域内外の企業間交流を促したことにより、企業の繋がりをつくることができましたが、その後開催した東京、名古屋企業懇話会の参加者数では減少となりました。 									
<p>上記の課題解決のための有効策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の事業拡大の支援に繋がるよう飯田市企業立地（振興）促進事業補助金等の見直しの検討を行う必要があります。また、産業用地情報の整理を行い、企業ニーズにあった情報提供を行い、市内外企業に向け計画的な訪問活動を実施するほか、県外企業と市内企業とが交流する機会を創出し、企業間連携から誘致活動に繋げる取り組みが必要です。 									
<p>次年度に向けての取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き市内外の企業間交流の促進を図りながら、リニア中央新幹線やエス・パードの情報発信を強化します。そのほか、産業用地に適した企業への誘致活動が行えるよう計画を作成し、工場立地法及び補助金等支援制度の見直し検討を進め、各種支援制度の周知を行うことにより、設備投資等の拡充を支援します。 									